

平成24年行政事業レビューシート

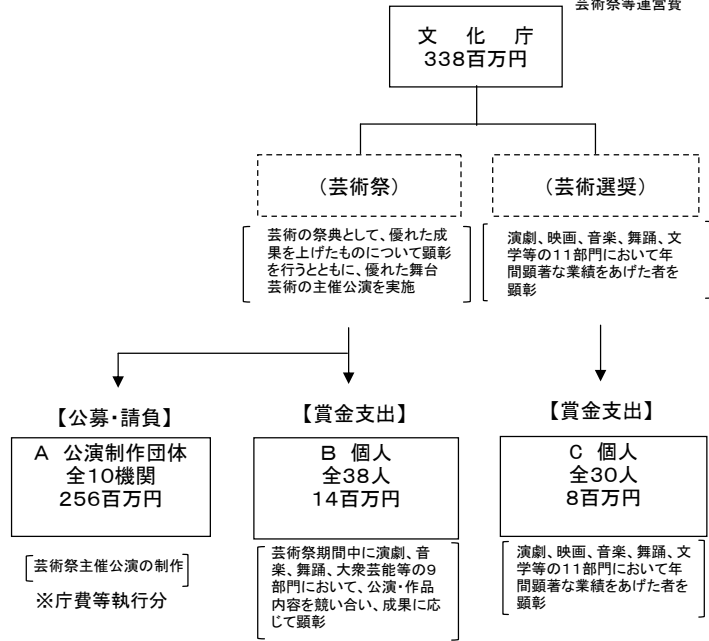
(文部科学省)

事業名		芸術祭・芸術選奨		担当部局庁	文化庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		昭和21年度		担当課室	文化部芸術文化課		芸術文化課長 舟橋 徹		
会計区分		一般会計		施策名	XⅢ-1 芸術文化の振興				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		文化芸術振興基本法 第8条		関係する計画・通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		優れた成果を上げた公演・芸術家等を顕彰するとともに、優れた舞台芸術の主催公演を実施することで芸術活動の奨励と振興に資する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		①芸術祭(昭和21年度開始)⇒芸術の祭典として、舞台芸術の参加公演及び放送・レコード等の参加作品を募集し、優れた成果を上げたものについて顕彰を行うとともに、芸術の創造とその発展を図るため、音楽、演劇等の優れた舞台芸術の主催公演を実施する。 ②芸術選奨(昭和25年度開始)⇒演劇、映画、音楽、舞踊、文学、美術、放送、大衆芸能、芸術振興、評論等、メディア芸術の11部門において年間顕著な業績をあげた者を顕彰する。							
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算の状況	当初予算	381	381	344	338	341	
			補正予算	△ 8	-	-	-		
			繰越し等	-	-	-	-		
		計	373	381	344	338	341		
		執行額	364	354	338				
執行率(%)	97.6%	92.9%	98.3%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (一年度)
		芸術水準の向上を定量的に指標化することは非常に困難である。 【参考指標】 芸術祭参加公演・作品申込数		成果実績	件	375	362	361	
				達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		芸術祭参加公演・作品参加数		活動実績 (当初見込み)	件	278	266 (279)	268 (279)	— (271)
単位当たりコスト		芸術祭主催公演の制作 25.6(百万円/1事業あたり) 贈賞 0.32(百万円/1件あたり)		算出根拠	芸術祭主催公演の実施 平成23年度実績額 256百万円/主催公演実績 10事業 贈賞 平成23年度実績額 22百万円/贈賞実績 68件				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	諸謝金	28百万円	31百万円						
	芸能賞金	23百万円	23百万円						
	職員旅費	1百万円	1百万円						
	委員等旅費	3百万円	3百万円						
	芸術祭等運営費	283百万円	283百万円						
	計	338百万円	341百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	平成23年度、参加公演・作品の募集の是非について検討したところ、芸術各分野をはじめとする各方面から国が実施すべきとの強い声により実施したところであり、広く国民のニーズがある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・支出先(委託者)の選定は、競争性を確保するため、公募による企画競争により実施。応募があった者について、外部有識者等で構成する選定委員会により、選定を行っている。 ・主催公演にあつては、入場料をとっており受益者との負担関係は妥当である。 ・コスト削減については、芸術祭の手引きのペーパーレス化や主催公演の節減により、執行額を削減している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	参加型の顕彰については、他に実施されておらず、実効性が高い。参加公演・作品数について、平成23年度においては、当初見込みを下回ったものの平成22年度の実績を上回っており、概ね達成されている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年度予算については、縮減を行ったとともに、芸術祭は、参加公演・参加作品を募集するための募集チラシについて各種支援事業採択団体へチラシ送付し、広報効果を高めており、適切に事業を実施している。なお、芸術分野において、本事業を実施する意義は非常に大きいことから、今後とも適切に事業を実施していく必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、我が国の舞台芸術、放送、レコード等の媒体芸術の水準向上と普及に資することを目的に祝典や公演の実施、贈賞等を実施するものであり、長期継続事業の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：本事業は昭和21年度(芸術選奨は昭和25年度)から実施しているところ、他に類を見ない芸術分野の参加型顕彰事業として引き続き国が実施する必要性が認められる。また、これまで効率的な事業実施等を図ってきたところであり、現状において特に見直すべき点も見受けられないことから、現行の事業内容を維持すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>【文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)】 http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0462	平成23年行政事業レビュー	0368

※平成23年度実績を記入

諸謝金 27百万円
職員旅費 1百万円
委員等旅費 2百万円
芸術祭等運営費 30百万円 } を含む



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて
補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 社団法人日本オーケストラ連盟			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金・旅費・広報経費	原稿執筆謝金、交通費、宿泊費、案内状送付料、広告宣伝費等	51			
出演・音楽・文芸費	指揮料、演奏料等	14			
会場・舞台費・運搬費	会場費、運搬費等	5			
諸経費等	チケット販売手数料、消費税相当額	2			
一般管理費	上記経費の10%の額	7			
計	上記経費のうち右記の額を支出	76	計		0
B. 個人			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
芸能賞金	芸術祭大賞	0.6			
計		0.6	計		0
C. 個人			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
芸能賞金	芸術選奨にかかる賞金	0.3			
計		0.3	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人日本オーケストラ連盟	現代舞台芸術公演アジアオーケストラウィーク	76	企画競争	—
2	財団法人新国立劇場運営財団	現代舞台芸術公演 バレエ公演	73	企画競争	—
3	財団法人新国立劇場運営財団	現代舞台芸術 オペラ公演	64	企画競争	—
4	財団法人新国立劇場運営財団	オープニング「バレエ・オープニング・ガラ」	15	企画競争	—
5	財団法人新国立劇場運営財団	現代舞台芸術公演 演劇公演	10	企画競争	—
6	独立行政法人 日本芸術文化振興会	伝統芸能公演 歌舞伎公演	10	企画競争	—
7	財団法人 国立劇場おきなわ運営財団	伝統芸能公演アジア・太平洋地域公演	3	企画競争	—
8	独立行政法人 日本芸術文化振興会	伝統芸能公演 邦舞公演	3	企画競争	—
9	独立行政法人 日本芸術文化振興会	伝統芸能公演 文楽公演	1	企画競争	—
10	独立行政法人 日本芸術文化振興会	伝統芸能公演 能楽公演	1	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	芸能賞金	0.6	—	—
2	個人B	芸能賞金	0.6	—	—
3	個人C	芸能賞金	0.6	—	—
4	個人D	芸能賞金	0.6	—	—
5	個人E	芸能賞金	0.6	—	—
6	個人F	芸能賞金	0.6	—	—
7	個人G	芸能賞金	0.6	—	—
8	個人H	芸能賞金	0.6	—	—
9	個人I	芸能賞金	0.6	—	—
10	個人J	芸能賞金	0.6	—	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	芸能賞金	0.3	—	—
2	個人B	芸能賞金	0.3	—	—
3	個人C	芸能賞金	0.3	—	—
4	個人D	芸能賞金	0.3	—	—
5	個人E	芸能賞金	0.3	—	—
6	個人F	芸能賞金	0.3	—	—
7	個人G	芸能賞金	0.3	—	—
8	個人H	芸能賞金	0.3	—	—
9	個人I	芸能賞金	0.3	—	—
10	個人J	芸能賞金	0.3	—	—